

平成29年度「学校評価」にかかるアンケート結果

兵庫県立西宮今津高等学校

1 学校運営の目標・方針

- 「自律」「協同」「創造」の精神を培い、将来に挑戦し、社会に貢献できるこころ豊かで自立した人材を育成する。
- 学ぶ楽しさと学び続ける意欲・能力を育成する。
- 基礎・基本を確実に定着させ、「生きる力」を育む。
- 生命を尊重する心、他を思いやる心など、人間として調和のとれた人格形成を目指す。

2 本年度の重点目標

- 生徒、教職員が一致協力して、校訓「自立」「協同」「創造」の具現化を図り、活力ある校風作りを目指す。
- 「産業社会と人間」や進路ガイダンスを通じて、望ましい勤労観、職業観を育成するとともに、主体的に進路決定する能力を育てる。
- 保護者や地域社会との連携を図り、開かれた学校をつくる。
- 命と人権を大切に、共に生きる心を育てる教育を推進し、生徒が自らの在り方や生き方を考え、積極的に行動できるようにする。
- 全教職員が資質向上に努め、協力して取り組む体制を作る。

4 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

- 生徒・保護者・教員の個別評価をする事は、客観的であり評価できる。ここ数年で評価の乖離も少なくなってきた
- 子ども達の為に学校側も色々改善策を考えて頂き有難く思います。
- 学校評価の実施方法については計画的にPDCAサイクルに取り組んでいると思います。この取り組みも一歩進めて可能な項目は定量的な評価指標(数値)をあげてみるのもよいのではないかと思います。
- 学習や進路については、日常がわからないので、評価が難しいです。
- 生徒と保護者と教員の評価の違いがよくわかる。
- とても良い志だと思います。

【生徒・保護者・教員】

- A: 5.0~4.2
- B: 4.1~3.3
- C: 3.2~2.4
- D: 2.3~0

【総合評価】

- A: 5.0~4.0
- B: 3.9~3.5
- C: 3.4~3.0
- D: 2.9~0

5 総合的な学校関係者評価

- 「今津高校の生徒は、プレゼンテーション能力や、コミュニケーション能力が高い」、これは長年の間に培われた伝統と、先生方の努力の賜物です。今後共、自信を持って、継続指導して下さい。
- 生徒・保護者・教員の3者が積極的に学校を良くしようという考えで取り組んでおられることがわかります。学校評価というツールも用いて、気を抜くことなく真摯に積極的に継続して西宮今津高校をより良くしていただければと思っています。
- 学校側の取り組みはとても努力されている様子がうかがえました。子どもたちの様子も落ち着いて学校生活を送っているように思います。
- 学力向上に力を入れてほしい。総合学科の特色をさらに伸ばし、中学校・地域等に広く発信してほしい。
- 良いと思います。

3 学校自己評価結果 (A 優れている B 良い C おおむね良好 D 要改善)

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
			評価	結果	評価	結果	評価	結果				
学校生活	1	本校の校訓を知っている。	4.0	B	3.7	B			B	<総務>ここ数年、4.0付近の評価が続いていて、概ね周知・理解されている。	<総務>始業式や終業式、HR・年次通信において、校訓に触れる機会を増やす。50周年に向けて、様々な機会を通して生徒が学校への愛着や誇りを持つようになる。	○生徒・保護者(あるいは地域)・教員間で校訓を共有することは、三者間相互の連携も深まり、生徒だけでなくそれぞれが学校への愛着や誇りを持つことができる取り組みだと思います。 ○結構です。 ○日々の積み重ねが大切だと思います。コツコツ進めて下さい。 ○校歌と同じように知っていてほしい。 ○生徒・保護者の評価は高く、示された改善策に取り組んでいただければよいと思います。特に50周年に向けての取り組みは効果的だと思います。 ○おおよそ校訓を理解されているように思われる。 ○賛同します。
	2	学校に来るのが楽しい。	3.7	B	4.1	B			B	<1年次>生徒の実態に合った学習内容の設定や学習活動が行われており、生徒は概ね充実した学校生活を送っている。 <2年次>生徒がお互いを尊重し合い、気持ちよく学校生活を送っている。 <3年次>楽しいばかりでないのが学校と言う場所でもある。	<1年次>教育活動を通じて生徒自身が成長を実感できるように工夫する。 <2年次>様子をよく観察し、声掛け等を増やす。 <3年次>授業の質的向上、生徒主体の行事を丁寧につくる。	○生徒も保護者も高い評価を示しているのは、何より慶ばしいことと思います。 ○「生徒主体の行事を丁寧につくる」、とても大切に評価できる。 具体的にはどのような事を、お考えですか？ ○楽しいと思わなくても、行くのが当たり前と思ってほしい。 生徒・保護者とも評価が高いことより良好な高校生活が過ごせていることがわかります。改善策にあることを具体策に落とし込んで継続して実践していただきたいと思っています。 ○楽しいことばかりではないと思いますが、通うのが苦痛にならないことが大切だと思います。先生方とのコミュニケーションも必要だと思うので、声掛け等は積極的に続けていただきたいです。 ○実感できているように思う。 ○賛同します。永遠のテーマかもしれませんが、保護者も含め、子どもたちの興味をひくような授業や行事等を先生方のパフォーマンスで引き出せたら良いですね。

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
学校生活	3	学校での出来事を家庭でよく話をする。	3.6	B	3.8	B			B	<p><1年次>家庭の協力が得られているように思う。 <2年次>家庭の協力が得られているように思う。 <3年次>話をしなくなる年齢である</p>	<p><1年次>学校の情報発信回数を増やすように進めていく。 <2年次>家庭で話をするために、情報発信をする。 <3年次>なし</p>	<p>○結構です。 ○生徒・保護者の評価の乖離がないので評価できる。 ○今回新たに「情報発信を増やす」という改善策が示されていることはよいと思います。家庭内での話題を生徒からだけではなく保護者からという視点はよく、そのために「保護者が生徒と話をするための糸口となる身近な話題」をブログにあげてはどうでしょうか。 ○家庭環境も大切ですが、共通の話題が持てるよう情報発信は必要だと思います。 ○学校の情報発信回数を増やすように進めていく。 ○これは保護者が子どもに積極的に声をかけて聞き出してもらうのが良いと思います。 ○各種広報媒体の発信手法に加え、掲載内容(読みやすさ)も改善を続ける必要があると思います。「読んでいるか」を問うてもいいのでは。 ○結構です。 ○評価出来る。 ○メール配信も良いですが、子どもから親へ直接渡すことで少しでも会話ができれば良いと思う。 ○1年次の改善策は直接保護者に配布物等が何であるかがわかるので有効であると思います。手間がかかるかと思いますが、高校全体でぜひ取り組んでいただきたいと思います。 ○親としては学校からの情報は配布物が頼りなので、配布されたことが発信される体制はありがたいです。 ○ホームページの更なる活用を！ ○賛同します。とても良いことだと思います。保護者としては助かります。</p>
	4	年次通信、PTA広報誌など学校からの配布物を保護者に渡している。	3.6	B	3.7	B	4.0	B	B	<p><1年次>提出物も期限通り、ほぼ提出されているので必要な連絡物は保護者にわたっている。 <2年次>概ね渡されている。 <3年次>以前より改善している</p>	<p><1年次>学校ホームページに年次通信や配布物一覧等を掲載する。 <2年次>配布したことを保護者に発信する体制を作る。</p>	<p>○結構です。 ○三者の評価が一致しているので、具体性を持った効果的な授業展開を自信を持って推し進めて下さい。 ○生徒・教員のみなさんは真摯にこのことに取り組まれていると思います。評価については具体的な指標を検討してもよいのではないかと思います。 ○生徒と教員での評価にかなり差があり、演習プリントなどで基礎学力の達成感を持たせる。 ○賛同します。「学校生活2」と重なる部分があります。</p>
教科指導	5	学校はわかりやすい授業を行っており、基礎学力が定着してきた。	3.3	B	3.4	B	4.0	B	B	<p><教務>公開授業を行うなど授業改善に取り組み、アクティブラーニングの研修会を行い、よりわかりやすい授業に取り組んでいる。</p>	<p><教務>研修会を通してより具体性をもった効果的な授業展開を検討し、教科で実践する必要がある。 授業改善に向けて専門家による職員研修を継続的にを行い、その成果を互いに検証していく。</p>	<p>○「6」は教員評価と保護者評価、「8」は教員評価と生徒評価の結果が相当乖離しているように見えます。この差を分析した上での改善策であれば評価できると思います。授業の改善を目的としているため、PDCAサイクルを機能させることも必要なのでは。 ○生徒・保護者の両者とも十分でない認識しています。この改善は生徒自身の自覚と自律によって改善していただきたい。 ○「学習意欲は高い」が「家庭学習が2時間確保出来ていない」のは、時間の無駄があるように感じる。目的もないのにスマホをさわっている…など、気が付けば時間が経過している等、携帯電話を2時間OFFにして集中力アップ、それを「見える化」「グラフ化」してみる。 ○塾に行っている子どもはいいですが、家庭では親が言っても聞かない年齢なので、自主的に学習できる範囲でお願いしたいと思います。 ○平成25年度と比べ生徒評価が0.2ポイントアップしていることから成果は出てきていると思います。改善策にしたがい取り組んでいただきたいと思います。また、学年(または全校)の漢字テスト・英単語テスト・計算テストなどを実施し優秀者は表彰するなどして学習に積極的に取り組む機会を設けてはどうでしょうか。 ○家庭学習の習慣性を充実させる。 ○賛同します。</p>
	6	家庭学習の時間を2時間以上確保できている。	3.0	C	2.9	C				<p><教務>家庭学習の課題などを増やして、保護者と協力しながら生活習慣を身につけさせるようにする。自分の目標を明確化させ、学習計画を手帳に記載するなど、目に見える形に変えるようにする。</p>	<p><1年次>基礎づくりの1年次では、数学、英単語、漢字小テストの実施で学習習慣の定着を図っている。また、週間学習計画と振り返り評価を毎週末に自分の手帳に記録させ計画を立てるようにする。 <2年次>学習意欲をより高めるよう授業を工夫をする。</p>	<p>○「6」は教員評価と保護者評価、「8」は教員評価と生徒評価の結果が相当乖離しているように見えます。この差を分析した上での改善策であれば評価できると思います。授業の改善を目的としているため、PDCAサイクルを機能させることも必要なのでは。 ○生徒・保護者の両者とも十分でない認識しています。この改善は生徒自身の自覚と自律によって改善していただきたい。 ○「学習意欲は高い」が「家庭学習が2時間確保出来ていない」のは、時間の無駄があるように感じる。目的もないのにスマホをさわっている…など、気が付けば時間が経過している等、携帯電話を2時間OFFにして集中力アップ、それを「見える化」「グラフ化」してみる。 ○塾に行っている子どもはいいですが、家庭では親が言っても聞かない年齢なので、自主的に学習できる範囲でお願いしたいと思います。 ○平成25年度と比べ生徒評価が0.2ポイントアップしていることから成果は出てきていると思います。改善策にしたがい取り組んでいただきたいと思います。また、学年(または全校)の漢字テスト・英単語テスト・計算テストなどを実施し優秀者は表彰するなどして学習に積極的に取り組む機会を設けてはどうでしょうか。 ○家庭学習の習慣性を充実させる。 ○賛同します。</p>
	7	学習意欲は高く持っている。	3.3	B	3.3	B	3.8	B	B	<p><教務>家庭学習の習慣がついていないが、向上しようとする意欲は見られる。 <1年次>家庭学習の習慣がついていない生徒が多いことは、前年度に引き続き本校の大きな課題のひとつである。</p>	<p><1年次>基礎づくりの1年次では、数学、英単語、漢字小テストの実施で学習習慣の定着を図っている。また、週間学習計画と振り返り評価を毎週末に自分の手帳に記録させ計画を立てるようにする。 <2年次>学習意欲をより高めるよう授業を工夫をする。</p>	<p>○「6」は教員評価と保護者評価、「8」は教員評価と生徒評価の結果が相当乖離しているように見えます。この差を分析した上での改善策であれば評価できると思います。授業の改善を目的としているため、PDCAサイクルを機能させることも必要なのでは。 ○生徒・保護者の両者とも十分でない認識しています。この改善は生徒自身の自覚と自律によって改善していただきたい。 ○「学習意欲は高い」が「家庭学習が2時間確保出来ていない」のは、時間の無駄があるように感じる。目的もないのにスマホをさわっている…など、気が付けば時間が経過している等、携帯電話を2時間OFFにして集中力アップ、それを「見える化」「グラフ化」してみる。 ○塾に行っている子どもはいいですが、家庭では親が言っても聞かない年齢なので、自主的に学習できる範囲でお願いしたいと思います。 ○平成25年度と比べ生徒評価が0.2ポイントアップしていることから成果は出てきていると思います。改善策にしたがい取り組んでいただきたいと思います。また、学年(または全校)の漢字テスト・英単語テスト・計算テストなどを実施し優秀者は表彰するなどして学習に積極的に取り組む機会を設けてはどうでしょうか。 ○家庭学習の習慣性を充実させる。 ○賛同します。</p>

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
教科指導	8	講習・補習・個別指導などを積極的に受けている。	2.9	C	3.3	B	4.0	B	B	<p><1年次>部活動重視になり、平日の学習と部活動のバランスが悪い。 <2年次>時期や学力に合わせた講習内容を設定している。</p> <p><1年次>放課後や夏休みなどを利用して、積極的な講習参加を呼び掛けていく。講習内容、時間設定など再検討が必要。 <2年次>時期や学力に合わせた講習内容を設定している。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○顧問の先生には負担が増えますが、定期テストの評価が低い部活は練習時間をカットして、全体で補習をする、先輩が後輩を学習でも指導をする時間を造る。</p> <p>○昨年と比べ生徒・保護者・教員の3者とも評価が下がっています。補習や家庭学習などをするというムードが低下していないか心配です。</p> <p>○長期休業中の補習を有効に利用させる。</p> <p>○賛同します。</p>	
	9	部活動と家庭学習の両立ができている。	3.2	B	3.5	B	3.5	B	B	<p><1年次>家庭における時間の活用法が確立していないことや学習意欲の停滞が部活動との両立ができていないと感じる要因であると考えます。 <生指>昨年度より大きな変化はなし。 <2年次>部活動参加者の中からも多くの成績優秀者がでている。</p> <p><1年次>家庭学習の時間が増えるように促す。家庭学習の習慣化。 <2年次>教科間の連絡を密にし、課題が適量になるよう設定をする。 <生指>下校時刻の遵守を徹底し、学習時間の確保につとめたい。</p>	<p>○生徒自身の評価が低く、職員の評価も低いです。これは上(6)と同じく生徒自身の自覚と自律によって両立させねばならないと思います。</p> <p>○部活の練習でも効率よくできる部分がないか考える。例えば、フリーバッティングは2箇所から3箇所に出来ないか、トスやベースランニングは昼休憩に出来ないか？ みんなで意見を出し合い、時間を生み出してみる、自分達で決めたことは、守る傾向にある。</p> <p>○下校時間厳守はなかなか教員の了解が難しかもしれませんが、学習時間確保のためにも是非取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>○部活動との両立も大変かと思いますが、下校時刻を徹底して学校と家庭との時間の区切りをはっきりつけるのは効果的だと思います。</p> <p>○家庭学習の習慣を定着させる。</p> <p>○賛同します。</p>	
進路指導	10	多様な選択科目の中から自分の進路・適性に合ったものが選択できている。	3.8	B	4.1	B	4.1	B	B	<p><教務>生徒、保護者のニーズを把握し、よりよい選択科目を設定し、教育課程を充実するように検討する。また、特に1年次の担任間の科目選択指導に関する共通理解を深める研修を行う。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○三者とも高評価で素晴らしい。</p> <p>○選択科目指導は総合学科にとって重要な事項となっています。担任間の選択指導について共通理解を確実なものとして生徒への指導にあたっていただきたいと思います。</p> <p>○子どもだけで選択するには難しいところもあると思うので、家庭でもいアドバイスできるような情報が欲しいです。</p> <p>○選択の幅が多く、三者面談などを通して、指導している。</p> <p>○賛同します。総合学科の特徴を活かして情報提供していただけたら保護者も嬉しいと思います。</p>	
	11	進路に関する適切な情報が提供されている。	3.7	B	3.6	B	3.9	B	B	<p><進路>入試の変化、多様な生徒の進路希望や年次毎に考えるべきことについての情報を個々の現状に即して提供することが課題である。</p> <p><進路>職員全体への情報提供をこまめに行い、生徒の実力・進路に応じた情報提供につなげる。</p>	<p>○生徒自身の評価が低く、職員の評価も低いです。これは上(6)と同じく生徒自身の評価も低く保護者の評価も低いです。しかし、職員の評価が高い。学校側のメニュー(学力向上、強化のための)提供に生徒諸氏が適切な対応ができていないことを示すもので、生徒及び保護者の方々のメニューの理解と積極的参加を促すことが必要と思われる。</p> <p>○情報提供をこまめに行い、全体が同じ情報を理解していることは大切・重要である。</p> <p>○適切な進路情報の提供をすべての生徒に対して行っていただきたいと思います。</p> <p>○多様化にともないよりこまやかな情報提供を必要とする。</p> <p>○賛同します。</p>	

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
進路指導	12	模擬試験等を継続的に受け、事後の学習に生かしている。	3.2	C	3.2	C	4.1	B	B	<p><2年次>模擬試験当日の欠席者等に対しても、後日受けれるような体制をとっている。事後についても、プリント等を配付して指導をしている。</p> <p><3年次>模擬テストでの結果が直接進路実現につながらない生徒もいる</p> <p><進路>模試の振り返りを次の模試につなげる取り組みの強化が必要である。</p>	<p><2年次>事後に配付しているプリント等に、生徒がもっと前向きに取り組めるような工夫をする。</p> <p><3年次>年次集会、LHRで必ず振り返りの時間を設け自己診断、学習計画を立てるようにしているが、個別指導も行う。</p> <p><進路>生徒の実力別に解説を含めて振り返りを行う。また、保護者が模試結果を把握しているかの調査を検討する。</p>	<p>○学力の向上を目的とするならば、やはりPDCAサイクルを機能させることが効果的だと思います(学校全体、生徒個人の目標達成の近道だと思います)。振り返りの結果をどう次回に繋げていくか、が課題だと思います。</p> <p>○結構です。</p> <p>○試験では、自分の弱い部分、出来てない部分がある、最も良い機会である。成績が伸び悩む生徒に対しては、学習方法が理解できていない場合もあるので、個別指導も大切だと感じる。</p> <p>○学校での学習は振り返りが大切だと思います。各部署が示されているように積極的に学習後の振り返りを行い、以降の学習活動に生かせるようにしてほしいと思います。</p> <p>○模試の振り返りを行う必要があるように思う。</p> <p>○賛同します。保護者が模試の結果を把握しているかも大きいと思います。子どもの学力がどの程度か、どこが弱いのかなどを確認した上で学校側と協力し、学力向上させられたら良いと思います。</p>
	13	進路校外学習などを通して、職業観・勤労観が身に付いた。	3.7	B	3.5	B	4.2	A	B	<p><推進>今年度は1年次2年次とも、7月に進路校外学習、10月に総合校外学習を実施した。また、1年次は「産業社会と人間」において職業別ガイダンス、社会人インタビューなども実施しており、それらを通して職業観・勤労観を養うことができている。</p>	<p><推進>進路指導部や年次とも連携を図りながら、より有意義な校外学習となるよう訪問先を吟味する必要がある。また、生徒自身がより主体的に学ぶ機会となるよう、訪問先とも連携を図り、事前事後学習もさらに充実させていく。</p>	<p>○西宮市内の企業は、キャリア教育支援に積極的ですので、今後とも協力をさせていただきたいと思います。</p> <p>○結構です。</p> <p>○評価出来る。</p> <p>○1年次進路校外学習を実施されるなど積極的に活動されたことがわかります。改善策に従い取り組んでいただければよいと思います。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。学校側もこの時間を作るのは大変だと思いますが、これを今津高校のアピールとしても使えると思うので、年に一回は大学訪問をした方がよいと思います。これは無くさないでほしいです。</p>
	14	「産業社会と人間」「総合学習」「課題研究」など生き方について考える機会が多い。	3.8	B	3.7	B	4.2	A	B	<p><推進>総合三科目の学びは、総合学科の教育課程において根幹となるものである。より主体的な学びの機会となるよう、検討する。</p>	<p><推進>総合三科目のねらいや本質について教師自身も十分に理解し、共通認識を持って授業の指導に当たることが大切である。</p> <p>これまでの取り組みを生かす一方で、新たな取り組みを試みることも必要である。</p>	<p>○10及び14の評価に、学校のカリキュラムに積極的に応えようとする生徒の意欲が表れていると思います。保護者も高い評価をしていることは結構なことと考えます。</p> <p>○評価出来る。</p> <p>○賛同します。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。</p>

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
生徒の自主性	15	「総合学習」や「課題研究」を通して、課題設定や課題解決の能力が伸長した。	3.6	B	3.5	B	4.1	B	B	<p><推進>生徒、保護者からの評価は決して高くはないが、課題解決型の学習に取り組ませており、着実に力がついていると考える。</p> <p><推進>各教科において、小さなことから生徒に課題解決の成功体験を積み重ねさせる工夫をしていく。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○小さな成功体験を積み重ねることは自信につながる。継続して下さい。</p> <p>○教員の評価が上がっているのは期待できます。生徒へ結果として表れるのには時間がかかるため、今の取り組みを継続していただきたいと思います。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。とても良いと思います。</p>	
	16	生徒会活動やホームルーム活動では主体的に活動している。	3.3	B	3.4	B	3.8	B	B	<p><生指>昨年度より大きな変化はなし。</p> <p><生指>募金活動の協力など、生徒会役員の積極性をより高める。また、生徒会のリーダーシップの向上を図る取り組みを検討する。</p>	<p>○社会貢献の意識を高めるため、ボランティア活動に、周辺の美化活動も加えてもいいのではないのでしょうか。</p> <p>○結構です。</p> <p>○「自主性」と云っても、やる事が多くて出来ないという気持ちがよく表れている。まあ今の世の中の「流れ」かもしれない。リーダーシップをとれる若者は、世の中に出ても貴重な財産・宝なのだが…。</p> <p>○賛同します。</p> <p>○生徒会を中心に、生徒全体が積極的に活動できる場が増えればと思います。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。他校を参考にし、楽しく活動できるものがあれば良いですね。</p>	
							3.6	B				
17	文化祭や体育大会等の行事に積極的に取り組んでいる。	3.9	B	4.0	B			B	<p><生指>昨年度より大きな変化はなし。</p> <p><生指>文化祭実行委員や体育委員会を有効に機能させ、各生徒の意識を高める。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○生徒・保護者共高評価、継続して下さい。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○成果が体感できる文化祭や体育大会になるよう推し進めていただきたいと思います。</p> <p>○今年度の文化祭や体育大会は全体で積極的に参加している印象を受けました。このまま継続していただきたいです。</p> <p>○一部の生徒だけでなく、全員で取り組めるよう工夫を！</p> <p>○何か盛り上がる、子ども達がくいつくイベントを組み入れられたら良いのかな？と思います。</p>		
生活習慣	18	集会などを通して、学校や学年の生徒指導方針がよく説明されている。	3.5	B	3.6	B	3.7	B	B	<p><生指>昨年度と比較すると、大きな変化なし。</p> <p><生指>学年と指導部との関係を深めていく。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○地域に住む住人の一人として意見を述べさせて頂くと、挨拶も気持ちが良く、交通マナーもよく守れていると思います。継続して、自信を持ってご指導、お願いします。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○教員評価が過去2年で0.3ポイント下がっているのが気になります。教員集団が一つとなって取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。</p>	
	19	挨拶・時間厳守・携帯電話の使い方などの基本的な生活習慣が身に付いている。	3.9	B	3.7	B	4.0	B	B	<p><生指>昨年度と比較すると、遅刻者が減少。</p> <p><生指>時差登校などを継続し、遅刻者の未然防止につとめる。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○しっかりと取り組んでいただけていることがわかります。継続して取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>○校内ではよく挨拶をしてくれて嬉しく思いました。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。家庭での生活習慣が大きいので、保護者にも協力してもらおうのも良いと思います。</p>	

観点	No.	質問項目	生徒評価 648名		保護者評価 416名		教員評価 57名		総合評価	評価	改善策など	「改善策」の評価
人権	20	保健室・教育相談室など、悩み事を相談できる体制が整っている。または、親身になって相談に乗ってくれる先生がいる。	3.6	B	3.6	B	4.1	B	B	<p><保健>気になる生徒には、職員が声をかけをしたり、また保健室でも、生徒の話をよくきいているが、保護者の評価が少し下がっている。</p> <p><保健>保護者と連携を密にとるとともに、教職員間でもきめ細かく連携を図る。カウンセリングマインド研修会を実施し、相談体制を充実させる。</p>	<p>○相談体制の充実はいい取り組みだと思います。</p> <p>○結構です。</p> <p>○生徒の小さな変化に気づくのは最終的に保護者であるが、唯一の避難場所が保健室である。大変ですけど、相談に乗ってあげたり、変化に気づいてあげてください。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○近年は精神的に弱い生徒も多いので、積極的に実践していただければと思います。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。出来るだけ悩み事を相談しやすいような空間？雰囲気？を作ってほしいです。相談するのも勇気がいると思うので。</p>	
	21	いじめのない学校づくりが進められている。	3.7	B	3.7	B	4.1	B	B	<p><生指>アンケートの実施などにより、未然防止の効果はあり。ただ、隠れている部分もあるという認識で、生徒観察を深める。本校の「いじめ防止基本方針」や「いじめ対応マニュアル」の改訂に伴う研修会を行い、教員のいじめに対する理解を深める。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○継続的に取り組んでください。</p> <p>○隠れている部分については難しいと思いますが、クラス内での生徒観察は深めていただきたいです。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。</p>	
	22	色々な授業や行事を通じて、命と人権を大切にす教育が行われている。	3.9	B	3.8	B	4.1	B	B	<p><図書>本年度は「セクシュアルマイノリティ・・・多様な性と生」をテーマに前期は映画を、後期は講演会を中心に、それぞれ事前・事後の学習を行った。生徒は自分自身の問題として、真剣に受け止めてくれた。特に本年度の講演者小林さんの、真摯な生き方や生徒に伝えたいという思いが生徒の心に深く届いたように感じた。</p> <p><図書>学校生活の中で、性的少数者の存在を十分に意識してこなかったことを、改めて感じた。トイレや更衣場所といった設備面の問題から、授業や日常の会話まで「見えない存在」としてきたのではないか。今回の学習を通して、学校自らがマイノリティの存在を当然としたあり方を具体化する方向を考えたい。</p>	<p>○結構です。</p> <p>○良いと思います。</p> <p>○三者が高い次元で意識していることは、大変喜ばしい事である。</p> <p>○この分野は非常に大切だと思います。積極的に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>○LGBTについては、中小学校でも学習するようになりました。学生のうちに受け入れる気持ちが出ていけば、社会に出てからも差別の意識がなくなると思うので、過度になりすぎない程度で配慮できる体制を作ってほしいです。</p> <p>○改善策を進めてほしい。</p> <p>○賛同します。現代に合ったニーズにこたえ、対応していただけたらありがたいです。色々な情報が溢れている世の中ですので、子ども達は自分で考え、答えを出し行動出来る能力を養ってほしいです。</p>	